

## 中学3学年

### 『故郷』 (魯迅)

「作品の批評文を交流し合い、社会の中で生きる人々について考えよう」

# 単元について

## • 本教材の主題

作品の批評文を交流し合い、社会の中で生きる人々について考える

## • 学習指導について

本単元では、批評する活動を通して、表現の仕方、構成や展開の仕方に着目して作品を読み深め、社会や人間の生き方について自分の意見をもつことをねらいとする。生徒が自分の考えを広げたり深めたりしやすくなるように、単元を課題設定・課題解決・学習の振り返りで構成し、課題解決において批評する活動を行う。

## • 学習指導における ICT 活用のキーワード

「可視化」「共有化」「効率化」

# 「学習過程」と「指導事項」

## 中学校第3学年〔思考力，判断力，表現力等〕C読むこと

### 構造と内容 の把握

ア 文章の種類を踏まえて，論理や物語の展開の仕方などを捉えること。

### 精査・解釈

イ 文章を批判的に読みながら，文章に表れているものの見方や考え方について考えること。

ウ 文章の構成や論理の展開，表現の仕方について評価すること。

### 考えの形成

エ 文章を読んで考えを広げたり深めたりして，人間，社会，自然などについて，自分の意見をもつこと。

### 共有

# 「学習過程」と「活用アプリ」

## 中学校第3学年〔思考力, 判断力, 表現力等〕C読むこと

### 構造と内容 の把握

- ・ 場面の展開や登場人物の設定を捉える

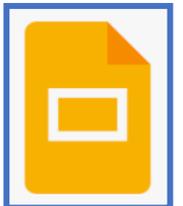
[可視化]  
ジャムボード  
の活用



### 精査・解釈

- ・ 表現の仕方の側面から「故郷」に描かれている変化したものを読み取る
- ・ 表現の仕方の効果について考える
- ・ 構成や展開の効果について考える

[共有化]  
スライド  
の活用



### 考えの形成

- ・ 評価した内容を受け取ったメッセージとして、作品の価値について考える
- ・ 「故郷」について批評文を書く

[共有化]  
[効率化]  
ドキュメント  
の活用



### 共有

# 「学習過程」と「活用アプリ」

中学校第3学年〔思考力，判断力，表現力等〕C読むこと

構造と内容  
の把握

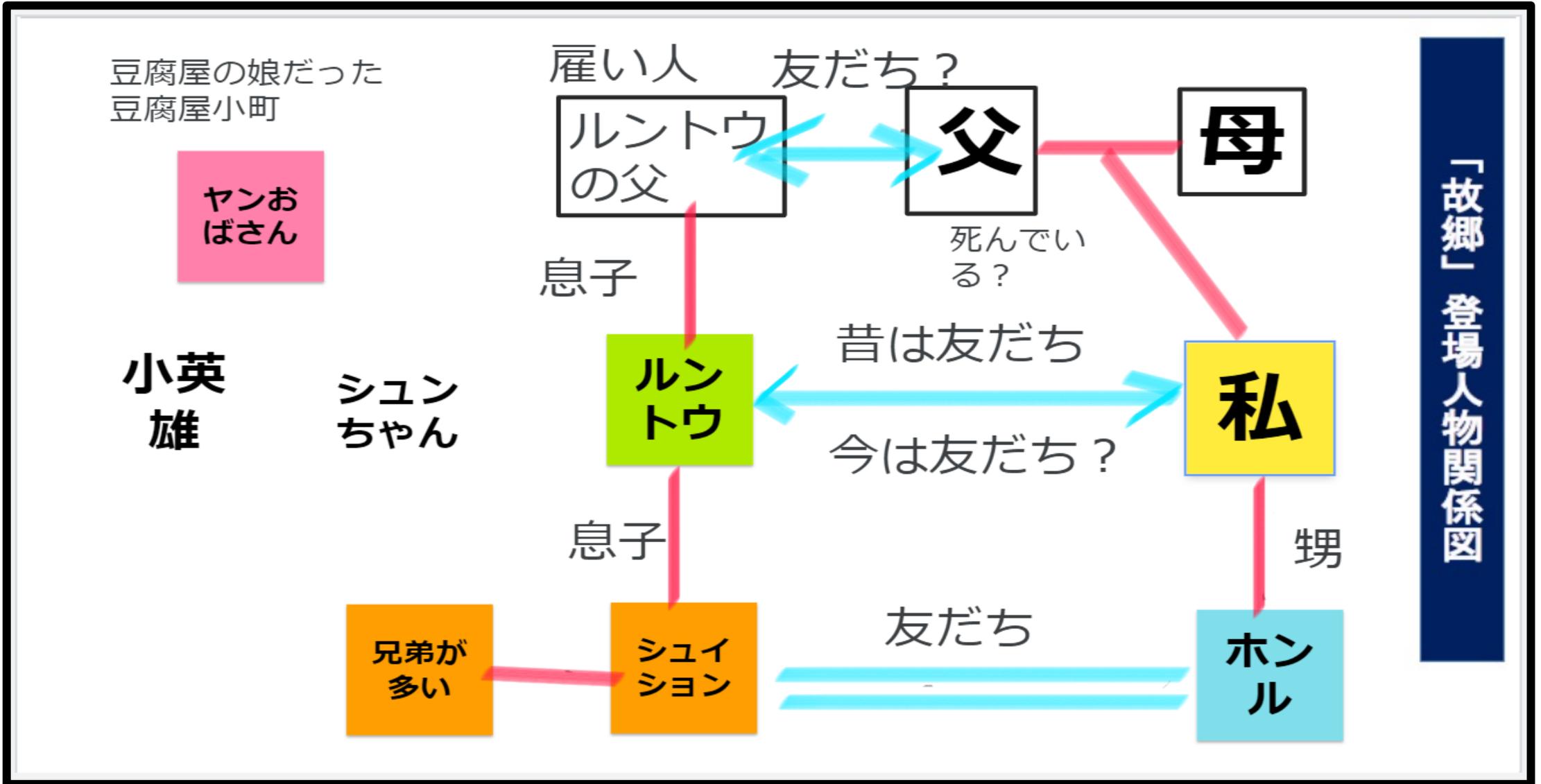
ア 文章の種類を踏まえて，論理や物語の展開の仕方などを捉えること。

**【学習活動】 場面の展開や登場人物の設定を捉える**

**【ICTの活用場面】 [可視化] ジャムボード**   
**「場面の展開」と「登場人物」を整理する**



[可視化]が容易なので、情報を集めたり、整理したりしながら学習を進められる。



# 「学習過程」と「活用アプリ」

中学校第3学年〔思考力，判断力，表現力等〕C読むこと

## 精査・解釈

- イ 文章を批判的に読みながら，文章に表れているものの見方や考え方について考えること。
- ウ 文章の構成や論理の展開，表現の仕方について評価すること。

【学習活動】 表現の仕方の効果や展開の効果から  
「故郷」に描かれている変化したものを読み取る

【ICTの活用場面】 **共有化** スライド   
「表現の仕方の効果」と「展開の効果」から  
作品の中で変化したものを整理する

学習の流れをテンプレートで準備することで、見通しをもって学習を進められる。  
自分の学習をグループで「共有化」し、話し合うことで考えを深められる。

The screenshot shows a Google Slides presentation with the following content:

- Slide 1:** Title slide: 『故郷』 「変化したもの」から「見えるもの」. A yellow box contains the text: No. なまえ
- Slide 2:** Section ①故郷. A flowchart with blue boxes on the left and pink boxes on the right, connected by a yellow arrow. Left boxes: 'もっとずっとよかった', '紺碧の空に、金色の丸い月が掛かっている'. Right boxes: 'わびしい村々が、いささかの活気もなく、あちこちに横たわる', '屋根には一面の枯れ草のやれ茎'.
- Slide 3:** Section ②ヤンおばさん. A flowchart with blue boxes on the left and pink boxes on the right, connected by a yellow arrow. Left boxes: '豆腐屋小町', 'おしろいを塗っていたし、新骨もこんなに出ていないし、帯もこんなに薄くなかった'. Right boxes: '頬骨の出た、唇の薄い、五十がらみの女', '両手を腰にあてがい、スカートをはかないズボン姿。まるで製図用の細いコンパス', '行きがけの駄賃に母の手袋をスポンの下にねじ込んで'.
- Slide 4:** Section ③ルントウ. A flowchart with blue boxes on the left and pink boxes on the right, connected by a yellow arrow. Left boxes: '艶のいい丸顔で、小さな毛織りの帽子をかぶり、きらきら光る銀の首輪', '鉄の刺叉でチャーをヤツとばかり突く', '心は神秘の宝庫'. Right boxes: '美ばんだ色に変わり、深いしわがたまたまっていた目の周りが赤く腫れている。頭には古ぼけた毛織りの帽子、身には薄手の絹入れ一枚', '全身ぶるぶる震えている', 'でくのぼうみたいな人間'.
- Slide 5:** Section 【まとめ①】「変化」は、なぜ起きた？. A grid of yellow boxes: '自分勝手', '階級社会', '助けてくれない', '貧富の差', 'これでいいや'.
- Slide 6:** Section 【まとめ②】読み手への効果は？?. A yellow box containing text: 「現在」と「昔」を対比させ、人物を描いている。「美しかったもの」→『くすんでしまっているもの』に変化したことがまっすぐに読み手に伝わる展開になっている。

The '共有' (Share) button in the top right corner is highlighted with a red box and a red speech bubble containing the text '共有'.

# 「学習過程」と「活用アプリ」

中学校第3学年〔思考力，判断力，表現力等〕C読むこと

考えの形成

エ 文章を読んで考えを広げたり深めたりして，人間，社会，自然などについて，自分の意見をもつこと。

共有

【学習活動】 評価した内容をメッセージとして受け取り「故郷」について批評文を書く

【ICTの活用場面】 [共有化][効率化]ドキュメント 

- ・ 批評文を書く
- ・ 作品を通して考えたことについて、相互に読み合う



「読み合う」活動には、ICT活用での「共有化」の効果が大きい。  
 他者の書き方や考え、またアドバイスを<sup>1</sup>知る活動の「効率化」が図れるので、新たな視点  
 をもちやすくなり、自分の考えを広げたり深めたりすることにつながる。



「故郷」批評文 ☆ 📁 📄 ドライブに保存しました  
 ファイル 編集 表示 挿入 表示形式 ツール 拡張機能 ヘルプ 最終編集: 数秒前

共有

共有

「故郷」から受け取ったメッセージを基に、批評文を書こう。

12038 22

① 「故郷」からのメッセージ

- ・（社会を変えたい）というメッセージが込められた作品

② 「批評文」を書く

「故郷」とは、自分が生まれ育った場所であり、心のよりどころであり、安心できる場所だと思います。

そんな場所が変わってしまったと気付いた「私」はその悲しさを紛らわすため、故郷ではなく自分の心境が変わったのだと自分に言い聞かせたのでしょう。変わったのは場所だけでなく、「人」もでした。会いたかったルントウは「でくのぼう」のようになり、ヤンおばさんは人を見下すような態度をとる人になっていた。さらに「私」にやるせなさをつきつけます。

「故郷」では、「このままではいけない」「何かを変えよう」と考え、積極的な行動に出る人物は書かれていません。「私」も何もしようとしていないうちの一人です。しかし、子供達は違います。「私」はホンルやシュイションは身分を越えて心を通わせているのを見て、経済的にも安定し、人々の心も豊かになったまた心の通わせることが出来る「新しい生活」への望みを子供達に託したいと考えます。

「歩く人が多くなれば道になる」とは「希望する人が多くなれば実現することが出来る」という意味なのだと思います。

魯迅は、当時の混乱した中国の中で、希望を持ち続けようと呼びかけたのだと思います。

1

22 12038 22 18:04 今日

同じ意見です。「故郷」という言葉は、やはり自分に密に関係している場所を示していると私も思います。

22 12038 22 18:07 今日

少し同じ意見です。社会を変えたいという思いは確かにあると思います。だけど子供だけ



# 【読み合う活動例：「共有化」するために、こんな方法もあります①】

## ・フォーム&スプレッドシート編



「故郷」批評文を書こう

「故郷」から受け取ったメッセージをもとに批評文を書こう

12\_22038@edu-c.asn.ed.jp (共有なし)  
アカウントを切り替える

\*必須

番号・名前\*

回答を入力

「批評文」を書こう\*

回答を入力

送信 フォームをクリア

フォームでパスワードを送信しないでください。

 [スプレッドシートで表示](#)

「故郷」批評文を書こう... ☆ 📁 🌐

ファイル 編集 表示 挿入 表示形式 データ ツール 拡張機能

100% ¥ % .0 .00 123▼ デフォルト... 10 B I A ...

	A	B	C	D	E
1	タイム	スコア	番号・名前	「批評文」を書こう	
2	2023/02	1	Aさん	「故郷」で伝えなかったことは、「歩み」だと思います。その当時の人々は時代の	
3	2023/02	2	Bさん	人は時間とともに変わっていくことは当たり前です。生活するところ、時間、一緒	
4	2023/02	3	Cさん	このあと、この登場人物たちはいったいどうなっていたのでしょうか？私の希望と	
5	2023/02	4	Dさん	私の周りには、私の家も家族も友達も当たり前存在しています。その当たり前が	
6	2023/02	5	Eさん	「寂寥」という言葉を初めて知りました。なんて悲しい響きをもつ言葉なんでしょ	
7					
8					

教師作成の「フォーム」に生徒が批評文を書き送信する。教師は「スプレッドシート」として一覧にする。1枚の「スプレッドシート」で相互の意見文を「共有」させ、交流させる。



# 【読み合う活動例：「共有化」するために、こんな方法もあります②】

## ・フォーム編



「故郷」 批評文にコメントしよう ☆ 変更内容をすべてドライブに保存しました

質問 回答 設定 合計点: 0

送信

【Aです】 批評文にコメントをお願いします。

フォームの説明

名前を書いてください。\*

記述式テキスト (短文回答)

「故郷」とは、自分が生まれ育った場所であり、心のよりどころであり、安心できる場所だと思います。

そんな場所が変わってしまったと気付いた「私」はその悲しさを紛らわすため、故郷ではなく自分の心境が変わったのだと自分に言い聞かせたのでしょう。変わったのは場所だけでなく、「人」もでした。会いたかったルントウは「でくのぼう」のようになり、ヤンおぼさんは人を見下すような態度をとる人になっていた。さらに「私」にやるせなさをつきつけます。

「故郷」では、大人と子どもを対照的に描いています。大人達と子供達は違います。「私」はホンルやシュイションは身分を越えて心を通わせているのを見て、「新しい生活」への望みを子供達に託したいと考えます。「故郷」では、希望を持ち続ける強さを呼びかけたのだと思います。

記述式テキスト (長文回答)



○グループのメンバーなどの個人あてに意見文を送信できる。  
○本文も全て見えているので、じっくりと読み、コメントを返すことができる。  
▲教師は学習状況を見取るためにスプレッドシートにまとめさせ提出させるなど、工夫しなければならない。



【Aです】 批評文にコメントをお願いします。

12\_22038@edu-c.asn.ed.jp (共有なし) アカウントを切り替える 下書きを保存しました

\*必須

名前を書いてください。\*

Bです。|

「故郷」とは、自分が生まれ育った場所であり、心のよりどころであり、安心できる場所だと思います。

そんな場所が変わってしまったと気付いた「私」はその悲しさを紛らわすため、故郷ではなく自分の心境が変わったのだと自分に言い聞かせたのでしょう。変わったのは場所だけでなく、「人」もでした。会いたかったルントウは「でくのぼう」のようになり、ヤンおぼさんは人を見下すような態度をとる人になっていた。さらに「私」にやるせなさをつきつけます。

「故郷」では、大人と子どもを対照的に描いています。大人達と子供達は違います。「私」はホンルやシュイションは身分を越えて心を通わせているのを見て、「新しい生活」への望みを子供達に託したいと考えます。「故郷」では、希望を持ち続ける強さを呼びかけたのだと思います。

私も同じ意見です。「故郷」という生まれ親しんだ場所は、何にも代えがたいものだと思います。大事なものを守り続けるためには、次の世代へと「思い」をしっかりと継承することが大事だと思いました。

送信 フォームをクリア

## ◎ ICT活用により期待できること

### 学習過程「考えの形成」における

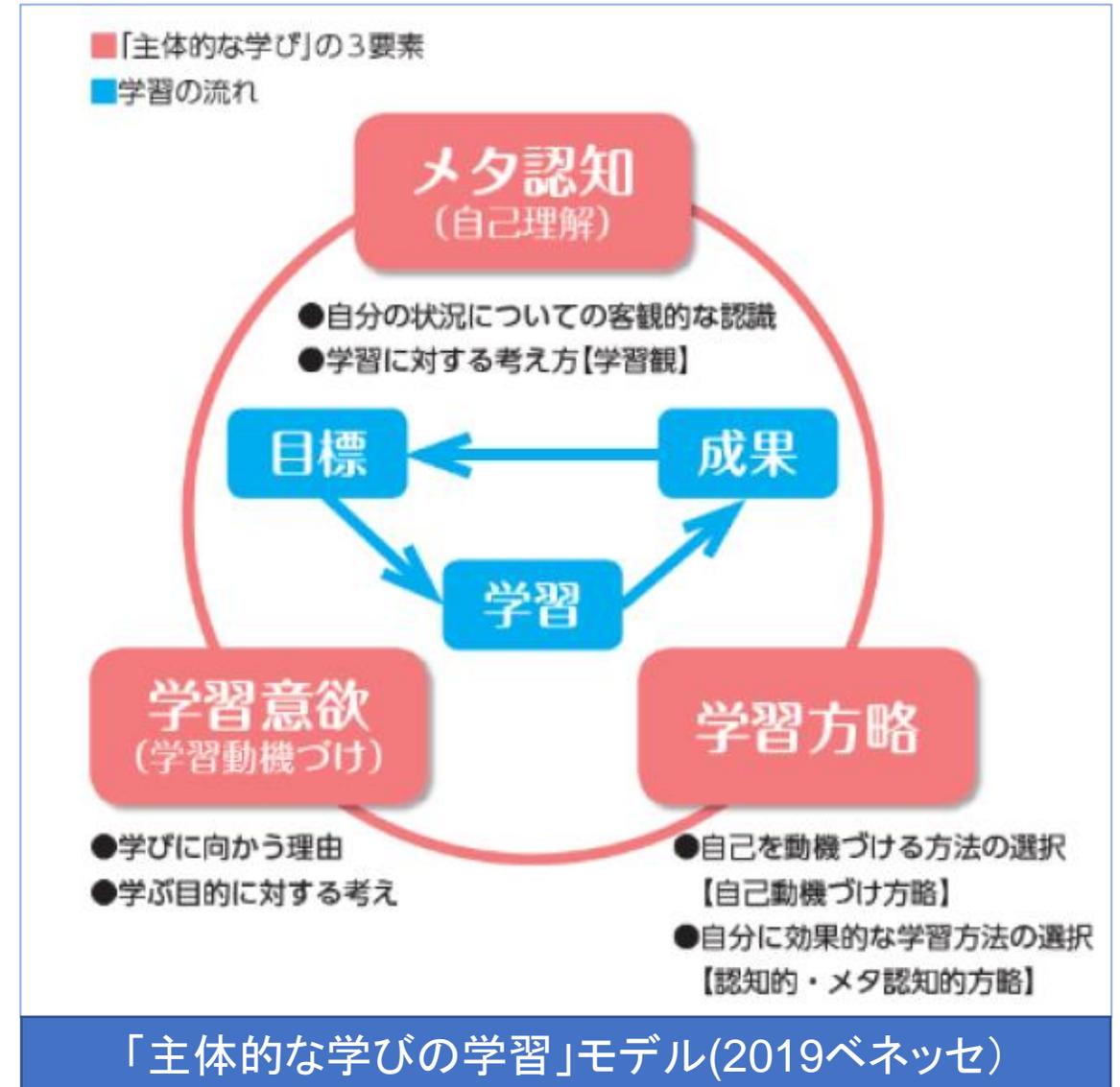
- ・試行錯誤による自己評価とメタ認知の促進

※メタ認知・・・自分の状況を客観的に認識すること

- ・調整方略（メタ認知的方略）：自分で設定した計画や方略を修正しながら学習を進めることができる
- ・モニタリング方略（メタ認知的方略）：目標や計画が予定通りに進んでいるかを確認しながら、目標達成に向けて学習を進めることができる

### 学習過程「共有」における

- ・言語活動の量的な拡大
- ・学び合いの質の向上



自分の学習を客観的に捉えやすくなり、主体的な学びにつながる

